

家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合の家庭内でご注意いただきたいこと

①部屋を分け、体調不良者のお世話は限られた人でしましょう

部屋が分けられないときは、2m以上の距離を保ち、間仕切りなどで飛沫感染予防の工夫をしましょう。

②食事は小分けに、黙食しましょう

体調不良者は部屋の中で食事をしましょう。食後の食器は洗剤で洗い乾燥させましょう。

③マスクをつけましょう 体調不良者も家族もマスクを着用しましょう。



④こまめな手洗いと換気を心がけましょう

手洗い後のタオルは、個別で用意しましょう。換気扇などを活用し、家全体の換気をしましょう。

⑤汚れたシーツや衣類を洗濯しましょう

洗濯前の衣類を振らないように注意し、早めの洗濯を心がけましょう。

⑥共有部分の消毒をしましょう 1日1~2回ふき取り消毒をしましょう。

⑦ごみに直接触れないようにしましょう

『ごみの捨て方』に沿って、処理するようにしましょう。



ご家庭でのごみの捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方や、その疑いのある方などがご家庭にいる場合、日常生活の中で出たごみを捨てる際は、以下の『ごみの捨て方』に沿って、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを心がけましょう。

ごみの捨て方

①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしばって封をしましょう。

②マスクなどのごみに直接触れることがないようにしっかりしばります。

③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

出典 環境省「新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスク等の捨て方」より作成

- ・『ごみの捨て方』に沿っていただくことにより、ご家族だけでなく、廃棄処理業者の方への新型コロナウイルスなどの感染症対策として有効です。
- ・ごみを捨てる際はルールを守るとともに、ポイ捨てはやめましょう。

○お問い合わせ 本 庁 健康福祉課 保健衛生係 ☎43-2836
佐賀支所 地域住民課 保健センター ☎55-7373